

# 悪質ロードサービス業者に注意!



## 高額料金で各地トラブルが全国各地で発生

「自家から車で出ようとしたらバッテリー上がりなどの車の故障がついて、気が動転しネットで業者を探した。『5分で駆け付ける』『3500円~』という広告があつたので電話をしたら1時間程作業をして直し

てもらつたが10万円を請求された。高額のため驚いていたと業者が『保険会社が負担してくれる』といつてその場で支払った。後日、保険会社に電話したら自分で手配した場合は負担しないと言われた……」

損保協会が作成した注意を呼びかけるチラシ

島県生活センターに寄せられた女性からの相談内容だ。

青森県消費者活動センターに寄せられた相談内容だ。

「吹雪の中で車を運転中に、吹きだまりの雪にハンドルを取られてタイヤが雪に埋まってしまっても動きづらくなってしまった」

車の故障や事故、インターネットで見つけた業者に作業を依頼…作業後に高額な料金を請求された! ロードサービス業者とのトラブル事例で各地トラブルが発生

「自宅から車で出ようとしたらバッテリー上がりなどの車の故障がついて、気が動転しネットで業者を探した。『5分で駆け付ける』『3500円~』という広告があつたので電話をしたら1時間程作業をして直し

## チラシで注意喚起も協力呼びかけ

### 損保協会

タイヤのパンクやガソリン切れ、バッテリー上がりなどの車の故障や事故の際に現場に駆け付けた悪質なロードサービス業者との料金トラブル事例が全国各地で散見されている。インターネットで見つけた業者に作業を依頼したところ、作業後に高額な料金を請求されるといったものだ。損保協会では「自動車保険に付帯されたロードサービスを利用できる場合もあるため、車の事故や故障の際はまず、保険会社や保険代理店に連絡してもらいたい」と注意を呼びかけている。



(損保版)

第1~4月曜日発行  
発行所 新日本保険新聞社  
大阪市西区難波本町1丁目5-15  
(郵便番号550-0004)  
電話 (06) 6225-0550 (代表)  
FAX (06) 6225-0551 (専用)  
購読料 1か月2420円  
(消費税、送料込み)  
©新日本保険新聞社 2023



# 春秋

WBCで侍ジャパン  
が金メダルを獲得した  
ことは記憶に新しい。

予選での駆け引き、決勝ラウンドの「負けたら終わり」の戦い方、

どの試合も感動を与えてもらえた。

が金メダルを獲得したことは記憶に新しい。予選での駆け引き、決勝ラウンドの「負けたら終わり」の戦い方、どちらの試合も感動を与えてもらえた。

が金メダルを獲得したことは記憶に新しい。予選での駆け引き、決勝ラウンドの「負けたら終わり」の戦い方、どちらの試合も感動を与えてもらえた。

が金メダルを獲得したことは記憶に新しい。予選での駆け引き、決勝ラウンドの「負けたら終わり」の戦い方、どちらの試合も感動を与えてもらえた。

が金メダルを獲得したことは記憶に新しい。予選での駆け引き、決勝ラウンドの「負けたら終わり」の戦い方、どちらの試合も感動を与えてもらえた。

## SOMP DrivE

損保ジャパン  
安全運転診断結果で保険料割引

「SOMP DrivE」  
安全運転診断結果で保険料割引

「SOMP DrivE」  
安全運転診断結果で保険料割引

損保ジャパンは、自動車保険料の割引に適用できる安全運転診断結果を示された業者に作業を依頼するケースが多いことから、若年層を含むスマートフォンを利用する多かったが、ロードサービス業者の場合は自動車の運転に対する意識を高めることもあり、運転を重視して上位表示された結果は、運転することやスマートフォンを利用することで、運転に対する意識を高めることで事故の無い社会の実現を目指す。

「SOMP DrivE」は、同社での保険契約の有無にかかわらず無償で利用可能なスマートフォンアプリ(以下「スマートフォンアプリ」)「SOMP DrivE」を、4月17日から提供開始した。また、スマートフォンアプリのリリースに伴い、昨年3月末まで、スマートフォンアプリで安全運転に対する意識を高めることで事故の無い社会の実現を目指す。

「SOMP DrivE」は、同社での保険契約の有無にかかわらず無償で利用可能なスマートフォンアプリである。同社が有効と判断した走行時間が通常のお客様で、安全運転スコアが60点以上の場合は、スマートフォンアプリで安全運転診断を実施する。

「SOMP DrivE」は、同社での保険契約の有無にかかわらず無償で利用可能なスマートフォンアプリである。「SOMP DrivE」をダウンロード登録画面で運転免許証番号等の必須事項を入力して一定期間の運転診断を実施する。

損保ジャパンは、自動車保険料の割引に適用できる安全運転診断結果を示された業者に作業を依頼するケースが多いことから、若年層を含むスマートフォンを利用する多かったが、ロードサービス業者の場合は自動車の運転に対する意識を高めることで事故の無い社会の実現を目指す。

「SOMP DrivE」は、同社での保険契約の有無にかかわらず無償で利用可能なスマートフォンアプリである。「SOMP DrivE」をダウンロード登録画面で運転免許証番号等の必須事項を入力して一定期間の運転診断を実施する。

「SOMP DrivE」は、同社での保険契約の有無にかかわらず無償で利用可能なスマートフォンアプリである。「SOMP DrivE」をダウンロード登録画面で運転免許証番号等の必須事項を入力して一定期間の運転診断を実施する。

# 従前と比べ規制強化の意味合いが色濃い内容に

改正指針で早期警戒制度の対象となる少額短期保険業者	
①現預金額の水準が十分ではなく、資金繰りに懸念のある少額短期保険業者	
<p>(注)決算において、基礎収支((正味収入保険料 - 正味支払保険金 - 正味事業費 + 113条緑延資産償却費 - 113条緑延額) / 12) &lt; 0 の場合に、現預金額 / 基础収支の値が 12 を下回る少額短期保険業者など。</p>	
②純資産額の水準が十分ではない少額短期保険業者	
<p>(注)決算において、修正経常損益((経常損益 + 113条緑延資産償却費 - 113条緑延額) / 12) &lt; 0 の場合に、修正純資産額(保険業法上の純資産額 - 113条緑延資産 - 緑延税金資産(+緑延税金負債) - 1,000万円) / 修正経常損益の値が 12 を下回る少額短期保険業者など。</p>	
③ソルベンシー・マージン比率の水準が十分ではない少額短期保険業者	
<p>(注)取扱保険商品のリスクや財務状況等を踏まえ、次の決算期にソルベンシー・マージン比率が200%の水準を維持できないおそれがあると認められる少額短期保険業者など。</p>	
④保険計理人の意見書において、保険計理人から保険業の継続に対して問題を提起されている少額短期保険業者	

※金融庁公表資料より作成。金融庁はこれら4項目が対象事業者を選定する判断基準の例にすぎないとも説明している。

**■新規参入のハードルも引き上げ**既存業者に対する締め付け強化に加え、新規参入事業者に向けた登録のハードルも高めた。本部

## 争奪保険マーケット

CFP® 澤田 隆之

263

## 6等級の見込客に全力対応徹底的に商品説明するのも悪くない

自動車保険が損害保険会社の主力商品であることは間違いない。筆者は個人の自動車保険には積極的にアプローチしていません。ノンライターナーで自動車保険は個人の自動車保険ではないか。これは必ずしもそれが自動車保険会社の営業担当社員に於ける誤解の元であります。筆者が「自動車保険は個人の自動車保険」だと誤解してしまったときの経験をもとに、自動車保険の魅力を伝えるためのアプローチ方法について、丁寧な説明をした。この記事は、筆者が自動車保険会社として営業活動を行う上での参考になれば幸いです。

自動車保険が損害保険会社の主力商品であることは間違いない。筆者は個人の自動車保険には積極的にアプローチしていません。ノンライターナーで自動車保険は個人の自動車保険ではないか。これは必ずしもそれが自動車保険会社の営業担当社員に於ける誤解の元であります。筆者が「自動車保険は個人の自動車保険」だと誤解してしまったときの経験をもとに、自動車保険の魅力を伝えるためのアプローチ方法について、丁寧な説明をした。この記事は、筆者が自動車保険会社として営業活動を行う上での参考になれば幸いです。

## 少額短期保険業者向け監督指針を改正手元資金確保などを求める

金融庁

■改善措置の発動基準を示す  
過去の行政处分事例踏まえ改正  
■少額短期保険業者に対する監督手法として規定改進措置を示す。従来の指針でも早期警戒制度に基づいて「収益額、ソルベンシー・マージン比率について、早期警戒制度の対象となる基準を新たに提出。手元の資金、純資産額、ソルベンシー・マージン比率について、従来の指針では、「収益額を6か月程度賄うことができない水準や業務継続困難と判断する水準などを6か月程度賄うことができない。ただし、この水準を超過しても、自動車保険の運営に携わった経験を有する者を想定していると補足。新たに規定を設けた背景については「足元の行政処分事例において、経営陣が自社の置かれている経営状況を正確に把握できていない、保険契約者等保護の観点から適切な経営判断を行えていないなどの問題があつた」と説明を加えている。また、審査時点だけではなく、登録後も業務を的確に遂行するに十分な人材構成を維持するよう要請。事業者が新たに登録を希望する場合には、財務局は金融庁監督局担当部門と緊密に情報連携を取り組む方針も明示した。

金融庁は4月1日、少額短期保険業者向け監督指針を改正した。(1)早期警戒制度に関する当局側の着眼点、(2)リスク管理態勢に関する当局側の着眼点、(3)登録ハードルの引き上げーの3つを目玉とするもので、過去の行政処分事例を踏まえた規制強化の意味合いが色濃い内容となっている。

金融庁は4月1日、少額短期保険業者向け監督指針を改正した。(1)早期警戒制度に関する当局側の着眼点、(2)リスク管理態勢に関する当局側の着眼点、(3)登録ハードルの引き上げーの3つを目玉とするもので、過去の行政処分事例を踏まえた規制強化の意味合いが色濃い内容となっている。

交通事故削減は  
ヒューマンマネージメントが  
カギ!

一般社団法人 日本チームマネージメント協会  
代表理事 本多 正樹

info@jtm-a.com  
<https://www.jtm-a.com>  
TEL 050-3395-4779

79

# 保険代理店のための 分かりやすいDX

1

保険代理店のDXはエムアイシーへ ▶ HP: <https://www.viewsystem.co.jp/>

ります。おそらく経営者が自身が営業等で顧客に目を向ける時間に忙しく、会社や社員の未来に目を向ける時間の抽出ができるのではないかことが一番の原因ではないでしょうか。

では、どのような会社は20代や30代の人が働きたいと思える環境でしょうか。夢や家庭を持つる環境でしよう。

この度損保版にしてのようないすテーマで執筆させていただくことになりましたが、改めましてよろしくお願いいたします。

「トータル化」がDXの2つの手前の段階の変革事項となりますが、デジタル化ーションといい、「デジタルトランザクション」がDXの2つの手前の段階の変革事項となりますが、デジタルツールを適用して生産性を高める

ます。アナログデータのデジタル化や、特定の工程における効率化のため「デジタルツールによる業務自動化の取組」で執筆しておきましたが、継続や担当の引継ぎもうちがDX（デジタルトランザクション）での「デジタル化」です。他の

企業がビジネス環境の激しい変化に対応し、データとデジタル技術を活用して、顧客や社会のニーズを基に、製品やサービス、ビジネスモデルを改革するとともに、業務そのものや組織、プロセス、企

業文化、風土を改革し、競争上の優位性を確立することとされています。

教科書通りはさておき、先程の2つと同様の表現ですが、「サービス全体のデジタル化」です。企業の営業車はリース車両を活用しているケースが多いこと自体に好奇心がなければ車が欲しいという欲望を持つことがあります。割れ窓理論によれば、車が欲しいという欲求は、車が欲しくなる傾向に向います。

車を購入するといった傾向は高くありません。そのような感性の方が新入社員として入社してしまったときに、車を購入することを推奨し、毎日窓を拭いて視界良好の状態にするひとと内での清掃も毎日行なわれてしまうことになります。

外の窓が次々と割られてしまふことになり、常に繋がるというものが、1994年以降のニューヨーク州でジユリアー二市長が犯罪防止のために割れ窓理論を導入し、犯罪防止に効果を上げたことは有名な話であります。

◎割れ窓理論による安全運転対策！  
安全運転対策といえば安全確認などを指導するなど技術的な指導によるアプローチがメインになります。体感的実施感を得られるからだと思います。しかし、運転技術による影響を大きく受けていることを考慮し、心理的なアプローチや睡眠学的なアプローチはとても重要なアプローチとなります。

「そこまで割れ窓理論を適用した安全マインドを導入することはとても有効な手段の一つといえます。割れ窓理論とはアメリカの犯罪学者のジョン・ケリング博士が提倡した理論です。一枚の割れた窓といふことで他の犯罪を助長してしまうと、他の窓が次々と割られてしまうことになります。

自動車を大切にしたい車を購入するといつた傾向は高くなっています。そのため自動車を手入れるために、車生懸命に働き、お金を貯めて、車を購入するといった傾向は整理されずの状況であれば、運転文化を大切にしているとは言えないかもしれません。大切な車を大切にしている車の運転文化を大切にしていることは安全運転研修としての外的要因による影響を大きく受けていることを考慮し、心理的なアプローチや睡眠学的なアプローチがとても重要なアプローチとなります。

「事故防止に割れ窓理論を導入」自動車を大切にすることで安全運転へとつなげるに繋がるというものが、1994年以降のニューヨーク州でジユリアー二市長が犯罪防止のために割れ窓理論を導入し、犯罪防止に効果を上げたことは有名な話であります。

車を運転する際は、安全運転に割れ窓理論を適用する手段であるかについて検討してみると、以下のようないいことが重要になります。

3段階でとらえれば理解しやすく多くの事業所で第1歩はすでに始まっている

この度損保版にしてのようないすテーマで執筆させていただくことになります。がDXの2つの手前の段階の変革事項となりますが、デジタル化ーションといい、「デジタルトランザクション」がDXの2つの手前の段階の変革事項となりますが、「トータル化」がDXの2つの手前の段階の変革事項となりますが、「デジタル化」です。DXと思われがちですが、デジタルツールを適用して特定業務プロセスの自動化や、カーシェアリングサービスもこれにあたります。時間短縮やミス発生の抑制、労力削減など、全体の変化に対することがポイントとなります。

これが、顧客や社会のニーズを基に、製品やサービス、ビジネスモデルを改革するとともに、業務そのものや組織、プロセス、企業文化、風土を改革し、競争上の優位性を確立することとされています。

教科書通りはさておき、先程の2つと同様の表現ですが、「サービス全体のデジタル化」です。企業の営業車はリース車両を活用しているケースが多いこと自体に好奇心がなければ車が欲しいという欲求は、車が欲しくなる傾向に向います。

自動車の状況は荒廃している状況といえます。窓は汚れた車が欲しいという欲求は、車が欲しくなる傾向に向います。自動車を手入れするために、車生懸命に働き、お金を貯めて、車を購入するといった傾向は高くなっています。そのため自動車を手入れするために、車生懸命に働き、お金を貯めて、車を購入するといった傾向は高くなっています。自動車を手入れのために、車生懸命に働き、お金を貯めて、車を購入するといった傾向は高くなっています。自動車を手入れのために、車生懸命に働き、お金を貯めて、車を購入するといった傾向は高くなっています。

自動車を大切にしたい車を購入するといつた傾向は高くなっています。そのため自動車を手入れのために、車生懸命に働き、お金を貯めて、車を購入するといった傾向は高くなっています。

自動車を大切にしたい車を購入するといつた傾向は高くなっています。そのため自動車を手入れのために、車生懸命に働き、お金を貯めて、車を購入するといった傾向は高くなっています。

自動車を大切にしたい車を購入するといつた傾向は高くなっています。そのため自動車を手入れのために、車生懸命に働き、お金を貯めて、車を購入するといった傾向は高くなっています。

## 体制（態勢）整備



日本創価株  
代表取締役  
山本 秀樹

87

<http://nippon-sourin.co.jp/>

の作業時間やコストを削減できます。まずは、保険業界にも営業をオンライン化させたり、パンフレットをタブレット端末で見せるようにしたりする等も

実際に発生している個人情報の漏えい事件の多くは、このペーミッシュの設定を怠ったことが原因となっています。

機器構成の変更やソフトウェアのインストール

社員や職員が勝手にクラウド接続パソコンの機器構成を変えたり、企業や組織内で許可していないソフトウェアをインストールしたりすることを禁止することが必要です。

社員や顧客の平均年齢が上がります。企業承へと変えていく環境構築のため「デジタルツールによる業務自動化の取組」で執筆しておきましたが、とても改めましたよ

うので、改めましたよ

うので、改めましたよ

うので、改めましたよ

うので、改めましたよ

うので、改めましたよ

うので、改めましたよ

うので、改めましたよ

うので、改めましたよ

うので、改めましたよ

たとえば、保険業界の情報セキュリティや、個人情報保護法などの規制による影響で、顧客情報を扱うことは、これまでの慣習から離れています。そのため、データの収集、分析、利用過程において、個人情報を保護するための適切な取り組みが求められています。

一方で、DXを実現するためには、データを効率的に収集・分析・利用する必要があります。そのため、個人情報を保護するための取り組みと、データを効率的に利用するための取り組みを両立させる必要があります。

具体的には、個人情報を保護するための取り組みとしては、個人情報を正確かつ安全に収集・分析・利用するためのシステム構築、個人情報を保護するための法規遵守、個人情報を保護するための内部監査などがあります。

一方で、データを効率的に利用するための取り組みとしては、データを効率的に収集・分析・利用するためのシステム構築、データを効率的に利用するための法規遵守、データを効率的に利用するための内部監査などがあります。

具体的には、データを効率的に収集・分析・利用するためのシステム構築、データを効率的に収集・分析・利用するための法規遵守、データを効率的に収集・分析・利用するための内部監査などがあります。

具体的には、データを効率的に収集・分析・利用するためのシステム構築、データを効率的に収集・分析・利用するための法規遵守、データを効率的に収集・分析・利用するための内部監査などがあります。

具体的には、データを効率的に収集・分析・利用するためのシステム構築、データを効率的に収集・分析・利用するための法規遵守、データを効率的に収集・分析・利用するための内部監査などがあります。

具体的には、データを効率的に収集・分析・利用するためのシステム構築、データを効率的に収集・分析・利用するための法規遵守、データを効率的に収集・分析・利用するための内部監査などがあります。

